



# 双塔

カトリック新潟教会

2020年11月  
No. 390

---

## 現在の福音宣教

協力司祭 ホセ・ルイス・ロレンゾ

私は外国人司牧の仕事として、年に二回、待降節と四旬節にいくつかのフィリピン共同体のところに行って、ミサや黙想会をしましたが、今年の四旬節はちょうど3月だったのでまだ公開集会はできませんでした。12月の待降節には行けるように、祈っています。同じく神言会の若い司祭たちはいろいろな活動をオンラインで行っていますが、私はインターネットのさまざまなメディアのソフトの使い方が分からないため、勉強中の状態です。やはり何歳になっても、宣教師として勉強は続けなければならないです。

私の一つの特別な宣教活動は南魚沼市の浦佐にある国際大学です。この大学の学生は主に発展途上国から来ています。彼らは大学院に進み、研究をします。経営管理、国際開発、行政などについての勉強をしています。学生たちの中にカトリック信者がいるので、彼らのために学年度中に私はできるだけ、毎週行っているのです。ミサの時に学生だけでなく、大学の周りに住んでいるフィリピン人たちも参加しています。大学にはチャペルはないので、普通の教室で私たちはミサを捧げています。

しかし、コロナウイルスの騒ぎが始まった時に、大学はロックダウンになって、外からの客は入ることが禁止されました。6月に卒業する前にせめて感謝ミサをしたかったけれど、それもできませんでした。それでも、学生たちと相談して、彼らは外に出られるので、野外ミサを捧げることにしました。そこで、六日町に住んでいる一人のフィリピン人が場所を探して、結局私たちは橋の下にあるピクニックの広場でミサを捧げることになりました。その時、あらためて私は気づいたのは教会の姿はさまざまであることです。本当の教会の姿はその建物ではなく、人々のことです。どこの場所でミサを捧げているときには、普通の祭壇がなくても、イエス・キリストはそこにおられることは間違いないです。

ドライブが大好きな私にこの福音宣教のやり方はぴったりだと思います。私の宣教地域は海から内陸までです。佐渡から、山形の新庄まで。理想的に教区の外国人司牧として、秋田県にもたまに行きたいですが、幸いに今秋田市にはもう一人のフィリピン人の司祭がいるので、助かります。それに、外国人司牧はフィリピン人たちの共同体だけではなく、他の国の外国人たちのことの司牧もしなければならないので、そこで主任司祭たちの力を借りています。とくに現在、ベトナムの若者たちは増えているので、彼らのためにも、司祭たちだけではなく、ぜひ皆さんの力も貸していただければと思います。よろしくお願いします。

# そよかぜ便り

■パウロ成井大介司教様 叙階式・着座式 9月22日(月)



菊地司教様が東京大司教に就任してから約2年半、新潟教区司教のポストは空白が続いていた。しかし遂に新しい司教様が誕生された。叙階されたのはパウロ 成井大介 司教様であり、叙階式・着座式は9月22日(月)に行われた。

仙台教区使徒座管理者：小松史朗神父様、  
広島教区：白浜満司教様、名古屋教区：松浦

悟郎司教様、大阪教区：前田万葉枢機卿様、横浜教区：梅村昌弘司教様、東京教区：菊地功大司教様、札幌教区：勝谷太治司教様、京都教区：大塚喜直司教様、大阪大司教区：酒井俊弘司教様、さいたま教区：山野内倫昭司教様、駐日教皇庁臨時代理大使：Msgr. ヴェチェスラヴ・トゥミル神父様であり、大勢の司教様・神父様方が一堂に会された。

トゥミル神父様によって教皇フランシスコからの「使徒座の任命書」が朗読され、いよいよ叙階の儀が始まった。諸聖人の連願が唱えられ、各司教様方が順番に按手をなされた。叙階の祈りが唱えられるとともに、聖香油が注がれた。続いて神の花



嫁である教会に結ばれるしるしとして指輪が与えられ、聖性を

思い起こすミトラ、司牧の任務を意味するバクルスが授けられた。そして主司式司教である菊地大司教様が成井司教様を新潟教区の司教座に着座するように招き、成井司教様は司教団の一員として迎え入れられたのであった。

本来であれば新潟教区の信徒全員で式典に参加できたはずであったが、コロナウイルス感染拡大のため、あらかじめ定められた人以外は入場が制限された。しかしながらYouTubeでライブ配信がなされたり、新潟教区の各教会から集めた映像をまとめたビデオが放映されたり、現在の状況ならではの



工夫がみられた。ビデオで新潟教区の信徒たちの顔をご覧になったとき、成井司教様は目に涙を溜めて感動されていた。お御堂には集まることができなかったが、信徒の思いはみなひとつになっていた。

## ■成井大介司教様の公式訪問 9月27日(日) 9時半・11時

毎年、9月最終日曜日は「世界難民移動移住者の日」に制定されている。この日、ミサの司式は9月22日に叙階式を終えられた成井司教様の初めての公式訪問としてミサを司式された。

「今日は、全世界で世界難民移動移住者の日を祝っています。毎年違ったテーマが教皇様によって決められている。『イエス・キリストのように逃れざる国内避難民を受け入れ守り・促し・彼らと共生』する。新潟県内で国内避難民を考えたことはあるでしょうか？」説教の中で問いかけられた。そして、ローマの神言会の総本部にいた時の体験談をお話しになった。

「この総本部は4年前から敷地内にある小さな家に難民の方を2人受け入れている。毎年違う方を2人、1年契約で。これまで8人の難民の方が総本部に住んでこられた。目的は、1年後まで家賃も光熱費もなにも支払わなくていい。ただ、頑張って仕事を行い、お金を貯め、1年後はアパートを借りて自立する。1週間に2回、私たちの共同体に来て食事においで下さいと招きますが来てくれない。来たとしても、話さない。笑顔が無い。宗教の違いなのかと思っていたが、ある日、用があって彼らの家に訪ねて行った。よく来てくれたと言って、料理を作って晩御飯を振る舞ってくれた。

実に嬉しそうにご飯を作ってくれた。楽しくて、これまでの人生についてぽつぽつと心を開いて話してくれた。辛いことも嬉しそうに話してくれた。人を助けるとか、人の為に何かをすることは一方的に何かのサービスをしてあげるといことでは成り立たない。相手を自分が同じように大切な存在、お互いがお互いを尊重しあって対等な立場に立つてこそ初めて人を支援出来るのだと。

福音では、私たちは何時も謙虚に自分を振り返り悔い改めや神と私、周りの人と私、の関係を振り返るように招かれている。こうした生き方を実行するのは難しいかもしれないが、一度神からのお願いを拒否しても神は忍耐強く憐れみに満ちた方ですから、私たちはゆっくりと時間を掛けて一步一步謙虚な生き方に取り組んで行くべきだと思います。私たちの弱さをご存じのうえで希望を失わず待っていて下さる。そういう神様だと思う。神の子が自分を無にして人となられたように、私たちもまた、謙虚に神と人と接していけますように。特に社会から取り

残され、周辺に追いやられた人々と謙虚に関わって行くことが出来ますように。神の信頼の内にこの歩みを続けて行きましょう」と締めくくられた。

ミサ後には新潟教会、近隣の白根教会から成井司教様に霊的花束が贈られた。また、叙階式の動画サイトで流されなかった新潟教区の青年達が作った動画を司教様と一緒に観覧された。



# インフォメーション!

## ●聖書勉強会について

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室  
指導 ラウール神父

## ●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会について

日時 毎週火曜日 午後3時～ 会場 カトリックセンター研究室  
指導 ラウール神父

## ●信仰養成講座について

「知ってるつもり?!」

日時 11/14 (土) 午前10時～11時 会場 カトリックセンター研究室  
指導 主任司祭 ラウール神父

各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください。

## ●「月曜会」(秋田の聖母を通して祈る会)のご案内

内容 成井司教のミサとロザリオの祈り (どなたでも。ミサのみ参加も可)。

今後の予定 11/16、12/14

会場 新潟教会小聖堂

## ●季刊双塔クリスマス号 原稿のお願い

年に2回発行している季刊双塔ですが、今回はクリスマス号を発行することにいたしました。このクリスマス号では成井司教様をお迎えする特集号にしたいと考えています。お祝いのメッセージやお気持ちをぜひお寄せください。その他、どんな話題の原稿でも構いません。ご協力よろしくお願ひします。

締切：11月8日

## 2020年11月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等	教会の行事
1日(日)	諸聖人(祭日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帰天された方のためのミサ (各ミサ)</li> <li>・ 墓参、墓地清掃(寺尾)→中止</li> <li>・ 小教区評議会 (9:30 ミサ後)</li> <li>・ 英語ミサ (12:00)</li> <li>・ センター&amp;外のトイレ清掃 (英語ミサ後)</li> </ul>
2日(月)	死者の日	
8日(日)	年間第32主日	・ こどものためのミサ、七五三祝福(9:30 ミサ)
9日(月)	ラテラン教会の献堂(祝日)	
14日(土)		・ 信仰養成講座「知ってるつもり?!」 (10:00 研究室)
15日(日)	年間第33主日 貧しい人のための世界祈願日 聖書週間(~22日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報部会 (9:30 ミサ後)</li> <li>・ 聖堂、センター&amp;外のトイレ清掃 (各ミサ後)</li> </ul>
22日(日)	王であるキリストの祭日	・ 成井司教様公式訪問
29日(日)	待降節第1主日(B年)	・ 教会維持費の整理(9:30 ミサ後 事務室)

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日 (7:00 9:30 11:00) 英語ミサ (第1日曜日 12:00)  
週日(7:00、金曜日のみ 10:00)

月刊「双塔」毎月1回 最終日曜日発行 編集・発行/カトリック新潟教会 小教区評議会 広報部

カトリック新潟教会 〒951-8106 新潟市中央区東大畑通一番町656

<http://cathedral-niigata.jp/> TEL025-222-5024 / FAX025-222-5054

